

特集 2

## 第2回JBパリ展、9月16～19開催

JB(ジョイント・尾州)ブランド構築事業実行委員会(委員長豊島半七一宮商工会議所会頭)は9月16、19日の4日間、パリのホテル・ルーヴルで「第2回JB(ジョイント・尾州)展示商談会」を開催する。3月のルーヴル美術館での第1回展に続いて開催するもので、今回は11社が参加、尾州産地の得手とする06～07年秋冬物を展示する。

### 事前に仏、伊アパレルを訪問



(3月開催のJBパリ展より)

JB(ジョイント・尾州)は尾州産地で企画・生産されたテキスタイルを世界に売り込むため統一ブランド。JBブランド構築事業実行委員会の構成メンバーは一宮商工会議所、独立行政法人日本貿易振興会(JETRO)、愛知県、一宮市、(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター(FDC)などで、今年3月にパリ・ルーヴル美術館でブランド立ち上げの展示会を行った。

今回は「ブランドの更なるアピール」、「そしてビジネス展開へ」をスローガンに開催するもの。参加企業はFDCが提携しているパリの情報会社ネリー・ロディ社の最新トレンド情報をもとに、各社はビジネスに直結する最新テキスタイルを展示する。対象シーズンは06年～07年の秋冬物だが、展示品は「商談可能なもの」に限られる。これは来場アパレルなどからリクエストがあった場合、

生地サンプルが提供可能で、しかもカラーアソートを持つことが条件となる。

展示商談会開催に際して、7月に出品者は各自が得意とする素材スワッチをチクマ経由指定のエージェントに説明し、9月にはそのエージェントがフランス、イタリアのアパレル企業を個別訪問して、展示商談会をアピールすることになっている。このフォローについて07年春夏物に関しても今回の来場者名簿をもとに、2006年3月に予定している。



展示商談会とは別にJB実行委員会はこの9月に「社会貢

献活動」の一環として、欧州でも有名な芸術専門学校「クレアポール」でファッションデザイナーを目指す学生に尾州産地のテキスタイルを無償提供する。提供する的是ウエディングドレス用のバンブーとその他梳毛薄地織物で、その素材を使ったファッションショーは06年6月に予定されている。